

# 飼料作物栽培カレンダー

奨励品種で収量アップ！ 自給飼料の増産に取り組みましょう！



春播き用

◎: 播種期 ×: 収穫期

草種	系統	奨励品種	特性	参考乾物収量* (kg/10a)	栽培管理上の要点・留意点														
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	上	中	下	上	中	下	上
トウモロコシ	早播き用	(選定中)	—	—	<p>播種量 2~2.5kg/10a</p> <p>栽植様式 点播(条間70~80cm、株間20~30cm)</p> <p>雑草防除 (10a当たり散布量) ①ラッソー乳剤 ②ゴーパーサン乳剤 ③ゲザノンゴールド</p> <p>病害虫防除 ごま葉枯れ病、蚊枯れ病等が多発する圃場は連作しないこと 近年、県内でも「ツマジロクサヨトウ」の発生が見られることから早期発見、早期防除に努めること</p> <p>収穫適期 黄熟期(絹糸抽出期から30~40日後)</p> <p>その他 湿害に弱いので、排水対策を徹底すること</p>														
ソルガム	サイサイリ、用	元氣ソルゴー	桿径が細くロールバール適正に優れる	1,353 (2回刈り)	<p>播種量 青刈り用 2~4kg/10a ロールバール用 6~8kg/10a トウモロコシとの混播の場合 (トウモロコシ2kg+ソルガム1kg)/10a</p> <p>栽植様式 点播(条間70~80cm) 散播</p> <p>雑草防除 ①ゲザプリムフロアブル ②ゴーパーサン乳剤 (スーダングラスは使用できない。) ③ゲザノンゴールド ※ゴーパーサン乳剤30をソルガムに使用する場合は、覆土を3cm以上とする。また、散播では使用しない。夏播きでは葉害が発生することがある。</p> <p>収穫適期 出穂前</p> <p>その他 青酸中毒を避けるため、早刈りには注意すること</p>														
		短尺ソルゴー	草丈が低く、収穫や運搬の労力が少ない子実型ソルガム。青刈り利用に適する。	1,330 (2回刈り)	<p>播種量 2~4kg/10a ロールバール用 6~8kg/10a トウモロコシとの混播の場合 (トウモロコシ2kg+ソルガム1kg)/10a</p> <p>栽植様式 点播(条間70~80cm) 散播</p> <p>雑草防除 ①ゲザプリムフロアブル ②ゴーパーサン乳剤 (スーダングラスは使用できない。) ③ゲザノンゴールド ※ゴーパーサン乳剤30をソルガムに使用する場合は、覆土を3cm以上とする。また、散播では使用しない。夏播きでは葉害が発生することがある。</p> <p>収穫適期 出穂前</p> <p>その他 青酸中毒を避けるため、早刈りには注意すること</p>														
スーダングラス	乾草、青刈り用	ハイスーダン	細茎で分けつが多く、早播により安定多収となり、乾物率も高い。	1,085 (2回刈り)	<p>播種量 2kg/10a ※コート種子の場合(5~6kg/10a)</p> <p>収穫適期 出穂期~開花期</p> <p>その他 ①種子が微細であるため、耕起と整地を丁寧に行う。 ②覆土は1~2cm程度と薄く行い、その後ローラー等で強く鎮圧する。</p>														
		ドライスーダン	細茎で分けつが多く、初期生育と再生力が旺盛で、耐病性に優れる。	1,240 (2回刈り)	<p>播種量 2kg/10a ※コート種子の場合(5~6kg/10a)</p> <p>収穫適期 出穂期~開花期</p> <p>その他 ①種子が微細であるため、耕起と整地を丁寧に行う。 ②覆土は1~2cm程度と薄く行い、その後ローラー等で強く鎮圧する。</p>														
		ロールスイートBMR	消化性や耐病性に優れ、細茎でロールバール利用に適する。	1,154 (2回刈り)	<p>播種量 2kg/10a ※コート種子の場合(5~6kg/10a)</p> <p>収穫適期 出穂期~開花期</p> <p>その他 ①種子が微細であるため、耕起と整地を丁寧に行う。 ②覆土は1~2cm程度と薄く行い、その後ローラー等で強く鎮圧する。</p>														
		スプリント (商品名:リッチスーダン)	太茎で多収である。茎が太くなるので、利用する際は注意が必要。	1,339 (2回刈り)	<p>播種量 2kg/10a ※コート種子の場合(5~6kg/10a)</p> <p>収穫適期 出穂期~開花期</p> <p>その他 ①種子が微細であるため、耕起と整地を丁寧に行う。 ②覆土は1~2cm程度と薄く行い、その後ローラー等で強く鎮圧する。</p>														
		サマーベラー 細径	細茎で乾性、葉部比率も高いため嗜好性が良好。ロールバール、ラップサイレイジに適する。	1,287 (2回刈り)	<p>播種量 2kg/10a ※コート種子の場合(5~6kg/10a)</p> <p>収穫適期 出穂期~開花期</p> <p>その他 ①種子が微細であるため、耕起と整地を丁寧に行う。 ②覆土は1~2cm程度と薄く行い、その後ローラー等で強く鎮圧する。</p>														
ローズグラス	—	カタンボラ	茎が細く多葉で、青刈り給与の他、容易に良質の乾草調製が可能。	1,617 (2回刈り)	<p>播種量 2kg/10a ※コート種子の場合(5~6kg/10a)</p> <p>収穫適期 出穂期~開花期</p> <p>その他 ①種子が微細であるため、耕起と整地を丁寧に行う。 ②覆土は1~2cm程度と薄く行い、その後ローラー等で強く鎮圧する。</p>														
WCS用稲		モグモグあおば (中晩生)	長稈だが稈が太く耐倒伏性に優れている。「ニシアオバ」より多収でサイレイジ用としても飼料用米としても利用できる。	—	<p>播種量 直播 4~5kg/10a 移植 4kg/10a</p> <p>病害虫防除 「モグモグあおば」についてはごま葉枯病の発生が報告されているので種子消毒の徹底をすること。 「たちすずか」については、細菌性枯病に抵抗性を持たないため、発芽地帯では作付けしないこと。 なお、飼料用稲に使用可能な農薬について不明な点があれば、下記に記載しております指導機関にお尋ね下さい。</p> <p>収穫適期 出穂後10~40日の緑熟期~黄熟期</p> <p>その他 ①乾田直播栽培は、3~4葉期(播種後1ヶ月頃)に入水する。 ②湛水直播栽培は、播種後出芽まで落水状態とし、苗立ちを安定させる。 ③7月中旬以降は間断灌水とする。 ④収量を確保するために過度な中干しと早期落水を避ける。</p>														
		たちすずか (極晩生)	着粒粒数は「クサノホシ」の半分以下で籾の割合が低い。重心が低く、黄熟期を過ぎても倒伏しづらく、収穫可能な期間が長い。糖分含量が高く、発酵品質及び嗜好性が良い。	—	<p>播種量 直播 4~5kg/10a 移植 4kg/10a</p> <p>病害虫防除 「モグモグあおば」についてはごま葉枯病の発生が報告されているので種子消毒の徹底をすること。 「たちすずか」については、細菌性枯病に抵抗性を持たないため、発芽地帯では作付けしないこと。 なお、飼料用稲に使用可能な農薬について不明な点があれば、下記に記載しております指導機関にお尋ね下さい。</p> <p>収穫適期 出穂後10~40日の緑熟期~黄熟期</p> <p>その他 ①乾田直播栽培は、3~4葉期(播種後1ヶ月頃)に入水する。 ②湛水直播栽培は、播種後出芽まで落水状態とし、苗立ちを安定させる。 ③7月中旬以降は間断灌水とする。 ④収量を確保するために過度な中干しと早期落水を避ける。</p>														
		たちあやか (中生)	—	—	<p>播種量 直播 4~5kg/10a 移植 4kg/10a</p> <p>病害虫防除 「モグモグあおば」についてはごま葉枯病の発生が報告されているので種子消毒の徹底をすること。 「たちすずか」については、細菌性枯病に抵抗性を持たないため、発芽地帯では作付けしないこと。 なお、飼料用稲に使用可能な農薬について不明な点があれば、下記に記載しております指導機関にお尋ね下さい。</p> <p>収穫適期 出穂後10~40日の緑熟期~黄熟期</p> <p>その他 ①乾田直播栽培は、3~4葉期(播種後1ヶ月頃)に入水する。 ②湛水直播栽培は、播種後出芽まで落水状態とし、苗立ちを安定させる。 ③7月中旬以降は間断灌水とする。 ④収量を確保するために過度な中干しと早期落水を避ける。</p>														
		たちすずか (極晩生)	—	—	<p>播種量 直播 4~5kg/10a 移植 4kg/10a</p> <p>病害虫防除 「モグモグあおば」についてはごま葉枯病の発生が報告されているので種子消毒の徹底をすること。 「たちすずか」については、細菌性枯病に抵抗性を持たないため、発芽地帯では作付けしないこと。 なお、飼料用稲に使用可能な農薬について不明な点があれば、下記に記載しております指導機関にお尋ね下さい。</p> <p>収穫適期 出穂後10~40日の緑熟期~黄熟期</p> <p>その他 ①乾田直播栽培は、3~4葉期(播種後1ヶ月頃)に入水する。 ②湛水直播栽培は、播種後出芽まで落水状態とし、苗立ちを安定させる。 ③7月中旬以降は間断灌水とする。 ④収量を確保するために過度な中干しと早期落水を避ける。</p>														

\*参考収量は県畜産試験場における栽培試験結果の平均値であり、圃場条件や天候により実際の収量とは異なるため、あくまで目安としてご利用下さい。

※農薬の使用法については、ラベル等の使用上の注意点を御確認のうえ御使用ください。

秋播き用

◎：播種期 ×：収穫期

草種	系統	奨励品種	特 性	参考収量※ (10a当たり収量)	栽培管理上の要点・留意点																																																
					8月		9月		10月		11月		12月		1月		4月		5月																																		
エンバク	-	スーパーハヤテ「集」	乾物収量が多く、耐病性にも優れる。	/	<table border="1"> <tr> <td>播種量</td> <td colspan="2">8月下旬播種</td> <td colspan="2">7~8kg/10a</td> </tr> <tr> <td>収穫適期</td> <td colspan="2">※イタリアンライグラスとの混播 (イタリアン3kg+エンバク5kg)/10a</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td colspan="2">排水対策を徹底すること。</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>												播種量	8月下旬播種		7~8kg/10a		収穫適期	※イタリアンライグラスとの混播 (イタリアン3kg+エンバク5kg)/10a				その他	排水対策を徹底すること。																									
					播種量	8月下旬播種		7~8kg/10a																																													
収穫適期	※イタリアンライグラスとの混播 (イタリアン3kg+エンバク5kg)/10a																																																				
その他	排水対策を徹底すること。																																																				
					<table border="1"> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="4">(10a当たり)</td> </tr> <tr> <td>元 肥</td> <td>牛ふんたい肥等 (3,000kg)</td> <td>窒素</td> <td>りん酸</td> <td>カリウム</td> <td>5.1kg</td> <td>8.4kg</td> <td>14.4kg</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>化学肥料等</td> <td>4kg</td> <td>-</td> <td>-</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>追 肥注1)</td> <td>2kg</td> <td>-</td> <td>-</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table> <p>注1) 追肥は晩夏播きで播種後20日頃、秋播きで播種後30日頃に施用する 注2) イタリアンと混播する場合は、イタリアンの施肥設計に準ずる。</p>																(10a当たり)				元 肥	牛ふんたい肥等 (3,000kg)	窒素	りん酸	カリウム	5.1kg	8.4kg	14.4kg						化学肥料等	4kg	-	-					追 肥注1)	2kg	-	-				
				(10a当たり)																																																	
元 肥	牛ふんたい肥等 (3,000kg)	窒素	りん酸	カリウム	5.1kg	8.4kg	14.4kg																																														
	化学肥料等	4kg	-	-																																																	
追 肥注1)	2kg	-	-																																																		
イタリアンライグラス	極早生種	kyushu1	いもち病に強い。	1,300 (2回刈り)																																																	
	早生種	ワセユタカ	早春までの収量が多く、水田裏作に適する。	1,196 (2回刈り)																																																	
		タチワセ	直立型で、耐倒伏性に優れる。	1,382 (2回刈り)	<table border="1"> <tr> <td>播種量</td> <td colspan="2">3kg/10a (水稲立毛播種の場合は4kg)</td> </tr> <tr> <td>収穫適期</td> <td colspan="2">出穂期~開花期</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td colspan="2">水稲立毛播種は、刈取り3日前頃に、動散又は手播きを行い、稲刈り後、速やかにワラを圃場から搬出する。</td> </tr> </table>												播種量	3kg/10a (水稲立毛播種の場合は4kg)		収穫適期	出穂期~開花期		その他	水稲立毛播種は、刈取り3日前頃に、動散又は手播きを行い、稲刈り後、速やかにワラを圃場から搬出する。																													
	播種量	3kg/10a (水稲立毛播種の場合は4kg)																																																			
	収穫適期	出穂期~開花期																																																			
	その他	水稲立毛播種は、刈取り3日前頃に、動散又は手播きを行い、稲刈り後、速やかにワラを圃場から搬出する。																																																			
中生種	タチムシャ	直立型で多収であり、耐倒伏性に優れる。	1,309 (2回刈り)	<table border="1"> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="4">(10a当たり)</td> </tr> <tr> <td>元 肥</td> <td>牛ふんたい肥等 (3,000kg)</td> <td>窒素</td> <td>りん酸</td> <td>カリウム</td> <td>5.1kg</td> <td>8.4kg</td> <td>14.4kg</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>化学肥料等</td> <td>9kg</td> <td>1kg</td> <td>-</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>追 肥注)</td> <td>5kg</td> <td>-</td> <td>-</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table> <p>注) 1番刈り後に施用する。</p>																(10a当たり)				元 肥	牛ふんたい肥等 (3,000kg)	窒素	りん酸	カリウム	5.1kg	8.4kg	14.4kg						化学肥料等	9kg	1kg	-					追 肥注)	5kg	-	-					
				(10a当たり)																																																	
元 肥	牛ふんたい肥等 (3,000kg)	窒素	りん酸	カリウム	5.1kg	8.4kg	14.4kg																																														
	化学肥料等	9kg	1kg	-																																																	
追 肥注)	5kg	-	-																																																		
晩生種	マンモス イタリアンB	分けつが多く多収で、収穫適期が長く、幅広い利用が可能。	1,306 (2回刈り)																																																		
	エース	ややほふく型で、太茎で葉が大きく、再生力が旺盛で多収である。	1,180 (2回刈り)																																																		
	ティラ	多収で、耐倒伏性に優れ、長期利用に適している。	1,482 (2回刈り)																																																		

その他

草種	奨励品種	特 性
ヒエ類	イタリアンミレット	発芽と初期生育に優れ、短期間で収穫でき、乾草利用に適しているが、再生せず、耐湿性は劣る。
	青葉ミレット	草丈が高く多収で、再生も良好である。
パヒアグラス	ベンサコラ	嗜好性良好な暖地型永年牧草で、放牧地に適する。
センチピートグラス		ノシバより発芽・初期生育が早く、葉幅も広く多収であり遊休農地等の草地下に有望な草種である。

自給飼料・土壌分析のすすめ



自給飼料の栄養価や品質は、同一の草種・品種であっても、栽培条件、収穫時期、貯蔵の状態等によって大きく変動しますので、自給飼料を分析し、成分を確かめて給与技術の改善・向上に努めましょう！  
また、長年にわたり飼料作物を栽培したり、家畜ふん尿を多量に施用している圃場では、土壌中の成分バランスが崩れていることがありますので、3年に一度は土壌診断を行いましょう！

分析項目  
(自給飼料)  
・水分 ・粗たん白質 ・粗脂肪 ・粗繊維 ・硝酸態窒素  
・りん ・カリウム ・カルシウム ・マグネシウム  
(土壌)  
・pH ・カリウム ・全窒素 ・陽イオン交換容量 ・可給態りん酸  
・腐植 ・カルシウム ・塩基飽和度 ・中和石灰量 ・マグネシウム  
・硝酸態窒素

自給飼料に関する質問や飼料等の分析に関する問合せは、最寄りの農業振興センター、畜産試験場等へお尋ねください。

- 農林事務所農業振興センター
  - 佐城農業振興センター (土地利用型作物・畜産担当) 0952-45-8888
  - 三神農業振興センター (土地利用型作物・畜産担当) 0952-52-1231
  - 東松浦農業振興センター (土地利用型作物・畜産担当) 0955-73-1121
  - (上場普及課)
  - 西松浦農業振興センター (土地利用型作物・畜産担当) 0955-23-5128
  - 杵島農業振興センター (土地利用型作物・畜産担当) 0952-84-3625
  - 藤津農業振興センター (土地利用型作物・畜産担当) 0954-62-5221
- 畜産試験場 (大家畜部 大家畜研究担当) 0954-45-2030
- 農業技術防除センター 0952-45-5297
- 県畜産課(酪農・中小家畜振興担当) 0952-25-7122

佐賀県農林水産部畜産課



佐賀県  
http://www.pref.saga.lg.jp/